

平成18年度 分野チェックリスト

分野名	区政経営		分野番号	6
分野担当部	政策経営部	関連部		

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化							
番号	指標名	単位	指標値			目標値	
			15年度	16年度	17年度	22	年度末
1	区民1人あたりの行政コスト	円	242,040	259,105	254,218	減少させる	
2	区民の区政満足度	%	75.8	71.5	72.0	80	
3	杉並区を住みよいつ感じている区民の割合	%	93.3	92.7	93.4	95	
4	職員のやる気指数	%	82.5	78.5	70.0	90	
5	区民一人あたりの区の負債額	円	139,443	118,480	105,280	減少させる	

指標の状況、定義は裏面をご覧ください。

杉並区政チェックリスト(政策指標)の変化の状況(分析)	
<p>杉並区の区民一人当たりの行政コストは、区内人口が微増し、歳出を抑制した予算編成が続いている状況下で、15年度まで減少したが、16年度は減税補てん債を一括償還したため一時的に増加した。また、23区平均と比較すると、例年約20%低い数値で推移しており、15年度は行財政改革の成果により23区中最も低いコストであった。</p> <p>17年度は、前年同様、減税補てん債の一括償還(17億1,880万円)をしたが、償還額が前年度に比較し約38億円少なかったため、杉並区のコストは前年度に比べ4,887円減少し、254,218円となった。</p> <p>区政満足度は、72.0%で昨年と比較して0.5ポイント上昇しているが、一昨年の75.8%から3.8ポイント低い状況である。</p> <p>杉並区を住みよいつ感じる区民の割合は、昨年を若干上回る93.4%であった。平成12年度以降90%を超える高い水準を維持している。</p> <p>前回(78.5%)と比較して8.5%減少している。これは、毎年度の調査方法の違いによるものもあるが、景気低迷の影響による実質的給与減が続く中で、仕事の成果が給与、処遇面に反映しにくい状況があることなどが考えられる。</p> <p>平成13年度から起債の発行を抑制した結果、17年度の区民一人当たりの負債額は、13年度と比較して34.8%減少した。17年度は、前年度同様に減税補てん債を一括償還したことにより区債残高は大幅に減少し、23区中5番目の低い数値となっている。</p>	

チェックリストの状況(参考)

番号	名称	関連データ(他自治体との比較等)
	定義	
1	区民1人あたりの行政コスト	23区平均と比較すると、例年約20%低い数値で推移している。23区の平均コストは、前年度の323,806円から335,704円に、11,898円増加した。この結果、杉並区のコストは、23区平均コストに比べ24.4%低くなっている。
	当該年度普通会計決算額 / 年度末現在住民基本台帳人口	
2	区民の区政満足度	杉並区が力を入れていると評価できる施策(区民意向調査:上位5施策) <ul style="list-style-type: none"> ・みどりと景観に配慮したまちづくり 29.7% ・自転車駐車場の整備 25.1% ・公害・環境対策と省資源・リサイクル施策 23.5% ・居住環境の整備 11.4% ・健康づくり支援 10.3%
	区民意向調査の設問中、『あなたは、杉並区が行っている事業やサービスについて、どの程度満足していますか』に「とても満足している」「まあ満足している」と回答した人の割合	
3	杉並区を住みよいと感じている区民の割合	地域別では、西荻地域の98.1%が最も高く阿佐ヶ谷地域が95.2%と続き、目標値を達成している。その一方、高円寺地域では86.7%と90%を下回る結果となった。 【地域別】 井草 93.9% 西荻 98.0% 荻窪94.9% 阿佐ヶ谷95.2% 高円寺86.7% 高井戸91.8% 方南・和泉93.4%
	区民意向調査の設問中、『現在の杉並区は、「住みよいまち」だと思いますか』に「住みよい」「まあ住みよい」と回答した人の割合	
4	職員のやる気指数	年代別では、年齢が高い方がやる気指数が高く、50歳以上では約80%の職員が仕事に意欲を感じているが、30歳未満では60.3%にとどまっている。 【年代別】 30歳未満 60.3% 30代61.5% 40代71.4% 50歳以上79.9%
	職員アンケート『今の仕事に意欲を感じるか』の問いに「感じる」「やや感じる」と回答した職員の割合	
5	区民一人あたりの行政コスト	23区中の順位は、15年度は低い方から7番目、16年度は同じく4番目であった。17年度は、前年度同様に減税補てん債を一括償還したことにより区債残高は大幅に減少し、23区中5番目の低い数値となっている。 23区全体としても、区債発行の抑制に努めているため、当区と同様に23区平均値は低下する傾向で17年度は13年度比で26.1%の減となっている。
	当該年度末区債残高 / 年度末現在住民基本台帳人口	
特記事項		